

## 国立病院機構 小倉医療センターだより 2024年7月号

### — 診療科よりお知らせ —

**小児科** 小児専門外来へのご紹介は、小児科・予約担当まで(14:30まで)事前連絡をお願いします

\*循環器外来 … 水曜日・金曜日 担当医:大野拓郎・中島康貴  
\*アレルギー外来 … 火曜日・金曜日 担当医:安成大輔・米良智子  
\*小児神経外来 … 木曜日 担当医:緒方怜奈



**眼 科** **火曜日・木曜日は手術日のため、10:00で受付は終了**いたします

※緊急手術や外来患者多数の場合、受付の締め切り時間を早める場合がございます

**精 神 科** **もの忘れ外来 <<完全予約制>>** ※ご予約は、精神科外来(14:30まで)にご連絡下さい

**血液内科** 診療体制の都合上、新規の紹介患者様の受け入れに、ご迷惑をおかけする場合があります

### — 外来医師不在のお知らせ — (6月20日 現在)

臨床検査科	元島 成信 ……7/1(月)~7/5(金)
肝臓内科	国吉 政美 ……7/9(火)
眼科	浅原 裕樹 ……7/4(木)、7/5(金)

### — 医療従事者研修について—

開催日	内 容 ・ 講 師
<b>7月25日(木)</b> 時間 19:00~	小倉小児科医会臨床懇話会(Web講習会)

### — 健康教室について—

「糖尿病健康教室」「産婦人科教室」の開催予定はございません

#### <診療案内>

- 受付時間  
午前8:30~午前11:00
- 救急受付  
救急患者につきましては  
お電話でお問い合わせください。
- 診療時間  
午前8:30~午後5:15
- 休診日  
土・日・祝日・年末年始

#### <地域医療連携室をご利用ください>

- 電話・FAXによる紹介患者様の  
の受診予約・事前受付
- 羊水検査・NIPT・MRI・CT等  
検査予約
- 転院に関するご相談・紹介・  
お問い合わせ
- 診療に関するお問い合わせ
- セカンドオピニオン外来
- 家族性腫瘍カウンセリング予約等
- がん相談に関すること



国立病院機構 小倉医療センター 〒802-8533 北九州市小倉南区春ヶ丘10-1  
【診療科】 糖尿病・内分泌代謝内科、血液内科、肝臓内科、消化器内科、循環器内科、  
整形外科、外科一般・消化器外科、乳腺外科、小児外科、小児科、産婦人科、  
皮膚科、眼科、精神科、放射線科、臨床検査科、麻酔科

◆ご紹介・研修に関するお問い合わせは、地域医療連携室をご利用下さい  
(病院代表) FAX 093-522-5072 TEL 093-921-8881  
(地域医療連携室) FAX 093-921-8892 TEL 093-921-8887(紹介患者専用TEL)





独立行政法人国立病院機構

## 小倉医療センター外来診療担当表

令和6年7月1日現在

診療科	月	火	水	木	金	備考
内科一般（新患） 【内線 264】	当番医	当番医	当番医	当番医	当番医	新患担当は、内科系医師の交代制です。
肝臓内科 【内線 208】	佐藤 文顯	佐藤 文顯	佐藤 文顯	國吉 政美	國吉 政美	
血液内科 【内線 208】	武藤 敏孝	高月 浩	武藤 敏孝	高月 浩		※血液内科について下記欄外参照ください。
糖尿病・内分泌代謝 【内線 264】	的場 ゆか 林 加野 山田 健太郎	今藤 直博 堤 田夏生 阿部 隼希	的場 ゆか 林 加野 阿部 隼希	的場 ゆか 林 加野 阿部 隼希	今藤 直博 山田 健太郎 阿部 隼希	
呼吸器内科 【内線 208】	休診					
循環器内科 【内線 202】		鈴木 哲	鈴木 哲		◆	新患：連携室へ事前相談(急患不可) ◆他院より派遣医師
消化器内科 【内線 205】	河 邊 顯	村尾 寛之 林 康代	河 邊 顯	村尾 寛之 林 康代	河 邊 顯	脾疾患は河邊医師が担当。
消化器・一般外科 【内線 205】	鈴木 宏住	田辺 嘉高 山 田 裕	田辺 嘉高	堤 宏 介	田 邊 麗子	
乳腺外科 【内線 205】	堤 宏 介	轟 木 秀一 山 田 裕	◇予約のみ	轟 木 秀一	轟 木 秀一	◇印 予約のみ
整形外科	深川 真吾 長谷川 晃大 安部 健吾	今 井 稜	深川 真吾 長谷川 晃大 今 井 稜	長谷川 晃大	深川 真吾 今 井 稜 安部 健吾	
小児科（午前） 【内線 209】	安永 由紀恵 米 良 智子 ◇※牧村 美佳 中 嶋 敏紀	△安成 大輔 安永 由紀恵 古賀 大貴 ☆渡辺 恭子 中 嶋 敏紀 ☆緒方 怜奈	◇牧村 美佳 松永 千恵 河原 典子 ◎大野 拓郎 ◇九大より派遣 (第2・4週) ●安永 由紀恵	河原 典子 中尾 慎吾 米 良 智子 ☆※緒方 怜奈 中 尾 泰介	◎大野 拓郎 河原 典子 牧村 美佳 ◎中島 康貴 ☆渡辺 恭子 ☆緒方 怜奈 ☆安永 由紀恵	◎循環器外来（予約制） △アレルギー外来（予約制） ☆神経外来（予約制） ◇内分泌外来（予約制） □新生児外来（予約制） ※初診のみ ●予約制 専門外来新患は要電話予約 (9:00-14:30電話受付) 詳しくは病院ホームページへ
小児科（午後） 【内線 209】	1か月健診：松永 中 尾 慎吾 中 嶋 敏紀 ◎古賀 大貴 山喜多 悠一	※△安成 大輔 中 嶋 敏紀 榎崎 健太郎 ☆渡辺 恭子 ☆緒方 怜奈	◇牧村 美佳 倉田 浩昭 湯浅 千春 ◎大野 拓郎 ☆九大より派遣 (第3週)	1か月健診：松永 田 中 幸一 川 上 勲 ◎古賀 大貴 ☆緒方 怜奈	△米 良 智子 倉田 浩昭 湯浅 千春 ◎中島 康貴 ☆渡辺 恭子 ☆緒方 怜奈 ☆安永 由紀恵	
小児外科 【内線 209】	【手術日】 (急患のみ可)	生野 猛 *生野 久美子 中村 晶俊 橋本 佳子	【手術日】 (急患のみ可)	◎生野 猛 生野 久美子 *橋本 佳子	*生野 猛 生野 久美子 中村 晶俊 橋本 佳子	◎小児泌尿器外来 *印 新患担当 急患は随時対応
産科・婦人科 【内線 204】	*川上 浩介 河北川 京里江 石橋 弘樹 藤川 梨恵 宮 原 英之	吉里 俊幸 *川越 秀洋 牟田 満 近藤 恵美佳 丸山 結美佳 光 山 文彦	*川上 浩介 徳田 諭道 河村 京子 石橋 弘樹 牛島 崇祐 清水 佳優	*川越 秀洋 牟田 満 熊谷 晴美 近藤 恵美佳 藤川 梨恵 清水 佳	*川上 浩介 徳田 諭道 北川 麻里江 宮 原 英之 池田 周平 田 邊 美紀	*印 新患担当 新患は紹介患者様のみ
泌尿器科 【内線 213】	◆	【休診】	【休診】	◆	◆	◆他院より派遣医師
皮膚科 【内線 8080】	土井 和子 古 森 環	土井 和子 古 森 環	土井 和子 古 森 環	土井 和子 古 森 環	土井 和子 古 森 環	
眼科 【内線 212】	能美 典正 村上 裕一 浅原 裕樹	浅原 裕樹 村上 裕一 高木 (第1週)	宮城 美智子 村上 裕一 浅原 裕樹	能美 典正 熊野・浅原(奇数週) 下川・村上(偶数週)	能美 典正 村上 裕一 浅原 裕樹	新患：連携室へ事前予約 急患は事前相談を 火・木は10:00で受付終了
精神科	今村 真帆 今村 汐里 朝 枝 真 *磯村 周一	今村 真帆 知識 裕喜 *権藤 知子	磯村 周一 今村 真帆 権藤 知子 *今村 汐里	磯村 周一 今村 真帆 今村 汐里	磯村 周一 今村 真帆 重光 紗文 *知識 裕喜	*印 新患担当 新患は要電話予約 (9:00~14:30電話受付)
放射線科 【内線 231】	野見山 弘行	野見山 弘行 脇山 浩明(午後)	野見山 弘行	野見山 弘行	野見山 弘行 高木 正統(午前)	
耳鼻咽喉科 【内線 8320】	【休診】	◆	【休診】	【休診】	◆	◆九大より派遣医師
消化管内視鏡 【内線 379】	村尾 寛之 林 康代	河 邊 顯	村尾 寛之	河 邊 顯	林 康代	

注：受付時間：午前8:30~11:00（急患については、この限りではありません）

注：不在の場合は担当医が変更になることがあります。

注：詳しくは、病院ホームページをご覧ください。

注：血液内科診療につきまして、診療体制の都合上、新規の紹介患者様の受け入れに、ご迷惑をおかけする場合があります。

◆国立病院機構小倉医療センター◆

〒802-8533 北九州市小倉南区春ヶ丘10-1

TEL093-921-8881/FAX093-921-8892（地域医療連携室）

## 臨床検査科

臨床検査技師長 畠 伸策

臨床検査科は、医師3名、臨床検査技師20名、看護師1名、事務助手1名で24時間365日、輸血を含めた緊急検査が可能な態勢をとり、高い品質の臨床検査を提供することで、「この病院があるから、この街に住みたい」と思われるような病院を目指します」という基本理念のもと、地域の皆さまが安心して住み慣れた地域で生活できるような医療提供体制づくりに貢献するため、臨床検査科スタッフ一丸となって臨床検査の品質向上に努めております。

新型コロナウイルス感染症診断のための検査では、令和2年度にリアルタイムPCR（ポリメラーゼ連鎖反応法）検査、令和3年度にTRC（転写逆転写協奏反応法）検査、令和4年度にはフィルムアレイ（マイクロアレイ法）検査を導入してまいりました。

今日の医療の進歩発展は目覚しく臨床検査の分野においても時代に応じた新たな検査を導入し対応することが必要となってきます。そのため技術や知識および検査精度向上に努めるべく各分野には認定資格を持つ技師を配置し業務を行っております。

◎各種学会が認定する25種45認定について取得しております。

認定資格	人数	認定資格	人数
NST専門療法士	1	超音波検査士(血管)	1
細胞検査士	4	超音波検査士(循環器)	2
認定一般検査技師	1	認定脳神経超音波検査士	1
認定救急検査技師	1	認定血管診療技師	1
認定血液検査技師	1	第2種ME技術者	1
認定輸血検査技師	1	福岡県肝炎医療コーディネーター	4
緊急臨床検査士(一般臨床検査士)	4	地域糖尿病療養指導士	1
認定臨床微生物検査技師	1	特定化学物質作業主任者	1
感染制御認定微生物検査技師(ICMT)	1	毒物劇物取扱責任者	5
遺伝子分析科学認定士(初級)	1	有機溶剤作業主任者	3
二級臨床検査士(微生物学)	2	臨地実習指導者	3
細胞治療認定管理師	2	医療技術部門管理資格認定	1
胚細胞培養士	1		

(2024年4月現在)

今後も地域の医療機関の皆様の要望に常に応えることができるよう、柔軟な対応と迅速かつ正確なデータの提供に努めたいと思いますのでよろしくお願いいたします。



## 基本理念

この街には、この病院があるから住みたいと思われるような病院を目指します

## 感染管理認定看護師



元田 裕子

振り返ってみますと、ここ数年はCOVID-19対応に追われていたように感じています。昨年、COVID-19は感染症法の5類へ移行しましたが、感染対策については各施設での判断に任せられています。院内感染のリスクを考え感染対策の維持を行いつつ、緩和に向けても考えていく時期になって参りました。

また、令和6年度は診療報酬改定もあり、ポストコロナを踏まえた対応が必要となってきております。当院は感染対策向上加算1を届け出ており、複数の医療施設と連携させていただいております。感染管理認定看護師が連携している医療施設を訪問しラウンドを行い助言させていただいたり、感染管理についての相談の対応をさせていただいたりしております。また、健康宅配便では手指衛生等の出前講座も行っております。

感染対策向上加算連携や健康宅配便のご要望がございましたらお気軽にご相談ください。

## 緩和ケア認定看護師



倉本 麻美

緩和ケア認定看護師として、がんをはじめとした疾患をもつ患者さんとそのご家族の心身のつらさが緩和でき、生活の質の維持、向上ができるように取り組んでいます。患者さんの思いを聴き、生活する中で大切にされていること、どのように過ごしたいのかを話し合いながら、“その人らしく” 望む生活ができることを目標に活動しています。

つらい症状の緩和については、緩和ケアチームで介入し、多職種のそれぞれの専門的立場からの意見を統合してよりよい方法を話し合い提案しています。

外来では、がんの告知時に同席し、「診断時からの緩和ケア」の実践に努めています。告知後の精神的サポート、仕事や子育て、介護などの社会的問題を事前にキャッチし、必要な部門や院外の在宅医療関係者の方々とも連携して介入し、安心して入院、治療ができるようサポートしています。

また、看護職員への緩和ケア、がん看護に関する教育、相談を行っています。教育関連の相談や「春ヶ丘宅配便」での講義依頼などもお受けできますので、どうぞ声をおかけください。

## 基本理念

この街には、この病院があるから住みたいと思われるような病院を目指します

## がん看護専門看護師 /遺伝性腫瘍コーディネーター



下川 亜矢

がん看護専門看護師は、「がん看護」に特化した教育を受け、患者さんご家族のサポートを行います。現在、主に外来化学療法室に従事しており、抗がん薬投与を受ける方々の治療継続、中止に関わる意思決定支援や、根拠に基づいた有害事象の緩和に努めています。病気や治療に伴う痛みなどの身体的苦痛、不安などの精神的苦痛の緩和だけでなく、療養場所の環境調整などを行う社会支援や仕事と治療の両立を行うための就労支援など、多角的に患者さんやご家族の苦痛を一つでも減らすためのアプローチを行っています。

また、私は遺伝性腫瘍コーディネーターの資格を取得しており、遺伝性腫瘍の方やそのご家族へのカウンセリングを提供しています。現在、“がんゲノム医療”は日常診療の中に組み込まれ、それに伴い意図せず遺伝性腫瘍と判明する方もいます。がんという病気だけでなく、遺伝の問題にも向きあう必要がある方々に適切な遺伝医療を提供しています。

## 皮膚・排泄ケア認定看護師



村田 美智恵

褥瘡や慢性的な創傷などの創傷管理や、ストーマ管理、失禁等の排泄ケアと皮膚ケアに携わっています。高齢の患者さんや皮膚の弱い患者さんが皮膚トラブルを生じないように、予防のためのスキンケア方法や、ストーマ造設後の装具選択やケア方法、失禁時のケアなどアドバイスやサポートを行っています。

皮膚のトラブルや排泄に関わる問題は、患者さんにとって身体的な苦痛だけでなく精神的な苦痛も伴うため、生活の質の低下につながることがあります。他人には相談しにくいデリケートな内容でもあるため、専門的な視点から問題を捉え、患者さんそれぞれにあったケアの実践を大切にしています。また、当院では患者さんを中心に医師や看護師、栄養士、薬剤師、理学療法士など多職種で協働しながらチームでケア方法を考え連携しています。患者さんの苦痛が一つでも改善されたときには、喜びとともにやりがいを感じています。

褥瘡やストーマケアを在宅で支援されている医療者の方々と相談・連携させていただけたらと思います。いつでもお気軽にご相談ください。

## 基本理念

この街には、この病院があるから住みたいと思われるような病院を目指します

## 精神科認定看護師



松尾清隆

近年、精神疾患を有する総患者数は約419.3万人【入院：約30.2万人、外来：約389.1万人】とされており、入院患者数は過去15年間で減少傾向（約34.5万人→30.2万人）する一方、外来患者数は増加傾向（約223.9万人→389.1万人）に対し、様々なメンタルヘルス対策が制定されています。さらに高齢化の進展とともに、認知症患者数も増加しています。

2018年より私は精神科認定看護師として精神科リエゾンチーム、認知症ケアチームに携わり、一般病棟に入院し精神的症状を有する患者と関わっています。週2回のチームによる組織横断的な活動以外にも、認知症予防や不安などの症状に対する直接的な看護もおこなっております。

元々専門は依存症領域で実践を行っておりましたので、アルコールや喫煙、ゲーム依存など気になる方はいつでもご相談ください。今後も精神的症状、認知症・せん妄予防でお困りの際にはいつでもご相談ください。今後もよろしくお願いいたします。

## がん化学療法看護認定看護師

松蘭 享子

がん化学療法看護師の役割は、がん化学療法を受ける患者さんが安全に、安心して治療を受けることができるように、副作用症状についてマネジメントし、患者さんを支援することです。

私は、現在6階病棟に所属しており、入院中の患者さんが治療を受けながら安心してより良い日常生活が送れるよう支援しています。また、後進育成のため、学習会や看護実践を通して病棟スタッフへ教育も行っています。

がん化学療法に関する質問や学習会の依頼がありましたら、どうぞお気軽にご連絡ください。

## 基本理念

この街には、この病院があるから住みたいと思われるような病院を目指します

## がん薬物療法看護認定看護師



高根 友樹

2024年度より、がん薬物療法看護認定看護師として活動しています。がん薬物療法とは、いわゆる抗がん剤による治療のことをいいます。がん化学療法から2019年に名称が変更されましたが、同じ分野で実践をしています。がん薬物療法看護認定看護師として、経口薬や点滴による、がんに対する治療を受ける患者さんがセルフケアを実践できるようにサポートしています。

副看護師長として病棟に所属しており、主に入院患者さんの相談やサポートを行い、また、最新の知識の提供や適切な投与管理、安全な治療の実践がおこなえるよう、スタッフ教育にも力をいれていきたいと考えています。副看護師長の立場であることも強みの一つだと捉えて、様々な取り組みにチャレンジしていけたらと思っています。

私は、様々ながんにより、長期間の治療を受ける患者さんの治療意欲やモチベーションの支えになりたいと思い看護を実践しています。これからも多様な背景の患者さんのご希望や意思に沿った看護と治療の提供ができるよう尽力していきます。

## 緩和ケア認定看護師



井本 あゆみ

緩和ケア認定看護師は、診断時からの緩和ケアの提供ができるように、がんの告知時から患者さんの苦痛に対して介入できることを目標としています。それぞれの患者さんが持つ苦痛を理解し、苦痛が少しでも緩和できるよう、患者さんと共に考え、看護を提供できることを目指しています。

緩和ケアチームの活動では、患者さんを中心に多職種で苦痛の緩和ができるように検討を行い、それぞれの患者さんの目標に合わせた支援を提供することで、つらさを緩和し、安心・安楽に過ごせるようサポートさせて頂いています。

現在、私は病棟に所属し、部署内の看護師や緩和ケアリンクナース会議などを通じて緩和ケアリンクナースに、がん看護や緩和ケアに対して教育を行ったり、相談に対応しています。地域で活動されている医療従事者の方々のご相談にも対応させていただいておりますのでどうぞお気軽にご連絡ください。

## プライマリ・ケア領域（小児） 診療看護師

古家 景子

私は、プライマリ・ケア領域（小児）の診療看護師として、特定の範囲の診療行為（気管カニューレ交換など）に携わっています。患者さんやご家族とかかわりながら、診療と看護の能力を発揮し、活動しています。現在は、新生児センターに所属し、医師との協働のもと、医師の指示下での点滴確保、採血、気管カニューレの交換、PIカテーテルの抜去や、臨床推論に基づいたケア、看護の質向上に向け実践しています。

お子さんやご家族が安心して笑顔で過ごせるようなチーム医療や看護を目指しています。新生児のみならず、周産期や小児期に関するご相談などいつでも声をおかけください。

## プライマリ・ケア領域（小児） 診療看護師

網田 真利子

プライマリ・ケア領域（小児）の診療看護師です。

診療看護師1年目は新生児センターで研修を行い、研修2年目の現在は、小児科病棟・新生児センター・小児科外来・救急外来と、子どもたちに関わる全ての場所で横断的に活動しています。

主に医療的ケア児の退院支援や退院前・後の訪問、特定行為（気管カニューレ交換、胃瘻交換など）、急性期疾患の看護、外来診察の介助に関わっています。入院時から退院後までの子どもさんやご家族に寄り添った医療と看護がチームで提供できるよう支援させていただきたいと思います。

来院された子どもさんや地域で小児のケアや支援に携わられている方で何かご相談がありましたら、いつでも声をおかけください。